

住みよさプラス 活力あふれるまちへ

第2次那珂市総合計画 後期基本計画



市長あいさつ

本市では、平成30年3月に市の将来を見据えた施策の方向性を示す第2次那珂市総合計画を策定し、将来像である「人と地域が輝く 安心・安全な住みよいまち 那珂」の実現に向けて、総合的かつ計画的にまちづくりを進めてまいりました。

昨今、社会経済情勢や人口構造の変化、デジタル化をはじめとする技術革新や新型コロナウイルス感染症の感染拡大による人々の意識と日常生活の変化、激甚化する自然災害への対応など、本市を取り巻く情勢は大きく変化してきています。

このように、目まぐるしく変化する社会経済情勢に対応し、市民一人ひとりがそれぞれの幸せを感じて未来への希望を持てるまちとして発展を続けるため、令和5年度から5年間の新たなまちづくりの指針となる第2次那珂市総合計画後期基本計画を策定しました。本計画では、第2次那珂市総合計画の基本構想の理念や、前期基本計画における取組の成果、自治体に求められる視点を踏まえるとともに、「那珂ビジョンの後期基本計画への一体化」、「総合戦略など各種個別計画との調和」、「SDGsの推進」、「DXの推進」及び「地域活性化につながる土地利用」の考え方を取り込み、これまでの本市の取組を継続しつつ、時代の潮流を的確に捉えた内容といたしました。

今後は、本計画で新たなまちづくりの目標として掲げました「住みよさプラス活力あふれるまち」の実現に向けて市職員が一丸となり計画を着実に進め、市民生活において真の豊かさが実感できるよう取り組んでまいりたいと考えておりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たりまして、貴重なお意見をくださいました市民の皆様をはじめ、熱心に審議していただいた総合開発審議会委員及び総合計画策定委員会委員の皆様へ、心よりお礼を申し上げます。

令和5年3月

那珂市長

先崎 光

